

第2学年 社会科 学習指導案(略)

日時：12月22日(火)4校時

場所：図書館

授業者：宮本俊輔

1. 単元名：『詳しく調べるには・・・図書館クイズ』

2. 本時の目標

(ア) 図書を活用して、今までに学習したことに関連する地理的、歴史的な事象を調べる。

(イ) 図書館クイズを通じて、図書や図書館の利用法や、著作物の取り扱いの方法について理解する。

(ウ) 自分のふるさとに関して興味をもつ。

3. 本時の展開

時間	生徒の活動	教師の支援・【評価】
導入	○ 図書館クイズについて説明を受ける	○ 図書の取り扱いやゲームのルールについて、図書館司書が詳しい説明をする
展開	○ 選んだ封筒の中のクイズの答えをグループごとに調べる。	○ どの図書を調べればよいかわからないグループに対しては、教員がヒントを与える。 ○ 図書館のどこに目当ての図書があるのかわからない生徒に対しては、図書館司書が、図書館の利用法を説明する。 【評価】 図書館クイズに意欲的に取り組んでいるか。
	○ クイズの答えを見つけたグループは、ワークシートとホワイトボードに答えと出典を記入する。	【評価】 著作物からの引用する際の注意事項を守っているか。
終末	○ 自分の調べたことを発表しあう。	○ 忘れている場合には、再度調べさせ、注意を促す。 ○ 読めない漢字や、わからない言葉があるグループには、辞書などを用いて、説明できない言葉がないよう事前準備を行うよう注意する。

4. 図書館利用した授業について

図書・図書館を活用した調べ学習は、社会科でよく用いる。著作物の利用の仕方も、1年時から図書館司書の協力を得て、学習している。今回は、今まで社会科で学習したことをもとに図書を用いないと答えが出せないようなクイズを用意したが、今までの図書館学習の成果もあり、生徒は、スムーズに調べることができたと感じた。折々に図書館を利用した学習を取り入れると、さらに生徒の調べる力や著作物取り扱いについての知識も深まると考える。